

友だち46,000人できるかな？ ～アナログ広報からの脱却～

南国市 企画課

小松 幸司



現状 南国市の広報が伝わらない

- ◆ 広報 見たことがある ➡ 90.9%
いつも見ている ➡ 54.7%
- ◆ ホームページ 見たことがある ➡ 31.5%
(H26年実施 市民アンケートの結果)

13～69歳の男女1500人
を全国から抽出して調査

(令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書より)

- ◆ スマートフォンの利用率 97.5% (60代：94.9%)
- ◆ LINEの利用率 94.9% (60代：86.3%)

効果的な広報媒体

LINEでの広報が効果的！

南国市のLINE広報

※令和5年3月運用開始

友だち登録者数：5,597人(令和6年9月3日時点)

南国市の人口(令和6年8月末現在：46,018人)の約12%

住民に友だち登録をしてもらう必要がある！

LINE広報のメリット

- ◆ 急を要する情報発信にも対応可能
- ◆ ホームページ等と連携した情報発信
- ◆ 情報を分類し必要な情報のみ配信
- ◆ 情報配信時には住民に通知

住民に友だち登録をしてもらうためには？

対策① 環境整備等

住民がLINEを利用できる環境を整備し、
公式LINEの魅力(有用性)を周知！

デジタルデバйд対策

- スマホ教室
- New ● 乗り換え補助金(市独自・要件有)

住民のLINE利用率を100%に！

周知活動

- 広報・ホームページ
- イベントでの紹介
- New ● 転入者への案内

災害情報の配信と紐づけて周知
を行うと効果が高いと思われる

公式LINEを知ってもらう！



対策② 公式LINEの魅力UP！

南国市の公式LINEに住民が友だち登録
したいと思えるような魅力を持たせる！

利便性向上

- オンライン手続等を更に追加
- 各種通報機能の追加
(現在は公園の不具合のみなので、小動物の
死骸、道路の陥没などを追加)
- 自動応答の問い合わせ機能の追加
(現在はごみの出し方のみだが、その他の業
務で問い合わせが多い事例を追加)

最終目標はLINE窓口！

特典配布

- New ● 公共施設のクーポン
- New ● 手数料等のクーポン

友だち登録者はお得！



目標 友だち登録者数

5年後：46,000人

3年後：30,000人

3年後：各世帯1名登録を基準に重複
等を考慮して目標値を設定
22,716世帯(R6年8月末現在)
5年後：住民全員が登録を目指す！

現在：約5,600人



ビジョン

広報をデジタル配信し、
『伝わる』広報に！

【参考】広報費用(令和5年度)

発行費用：約900万

(デザイン料込)

発送費用：約1190万